

ふりがな 氏 名	みやの さちこ 宮野 幸子	職 名	助教
取 得 学 位	修士(保健学)	学会での受賞歴	
主な担当科目	小児看護援助論Ⅰ 小児看護援助論Ⅱ 小児看護学実習 基礎ゼミナール		
所 属 学 会	日本公衆衛生学会 日本睡眠学会 日本小児保健協会 日本小児看護学会 日本看護学教育学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
1. 理解を深めるための授業資料の作成・活用 健康障害のある子どもと家族への看護の理解を深める ために、講義資・課題学習を利用した授業を実施	令和2年9月	令和2年度健康科学部看護学科授業科目「小児看護援助論Ⅰ」を受講する学生の、急性期症状を起こしやすい子どもの特徴と、急性期症状を示す子どもへの看護の理解を深める目的で、急性期にある子どもとその家族の事例をもとに、対象の特徴と看護について講義資料・課題学習を作成し、講義およびグループワーク・成果発表を行い助言指導した。
	令和2年11月 令和3年11月	令和2年度健康科学部看護学科授業科目「小児看護援助論Ⅰ」を受講する学生の、心身障害をもつ子どもと家族への看護について理解を深める目的で、事例をもとに対象の特徴と看護について講義資料・課題学習を作成し講義を行った。
	令和3年12月	令和3年度健康科学部看護学科授業科目「小児看護援助論Ⅰ」を受講する学生の、在宅療養を行っている子どもと家族への看護について理解を深める目的で、事例をもとに対象の特徴と看護について講義資料・課題学習を作成し講義を行った。
	令和3年12月	令和3年度健康科学部看護学科授業科目「小児看護援助論Ⅰ」を受講する学生の、外来療法を行っている子どもと家族への看護の理解を深める目的で、事例をもとに対象の特徴と看護について講義資料・課題学習を作成し講義を行った。
	健康障害のある子どもと家族の看護過程の展開および小児看護技術の理解を深めるために、授業資料・課題学習を利用した授業を実施	令和3年月9月～ 令和4年1月
		令和3年度健康科学部看護学科授業科目「小児看護援助論Ⅱ」を受講する学生の、健康障害のある子どもとの採血・採尿・与薬の看護技術について理解を深めるために講義資料・課題学習を作成し、講義および演習指導を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
課題計画書の作成をすることができるために、自身の研究計画書および文献検討を例に授業資料を作成し講義およびグループワーク指導を実施	令和2年9月～ 令和3年1月	令和2年度健康科学部健康栄養学科・看護学科授業科目「基礎ゼミナール」を受講する学生の、課題計画書の作成方法について理解を深める目的で、テーマに沿った文献検討、計画書の作成、プレゼンテーション方法について講義し、グループワーク・成果発表を行い、学生個々にテーマに沿った課題計画書の作成を指導した。
健康な子どもの成長発達の特徴および健康障害をもつ子どもと家族への看護の実際の理解を深めるために実習指導を実施	令和3年9月～令和4年3月	令和3年度健康科学部看護学科授業科目「小児看護学実習」を受講する学生の、健康な小児の特徴と健康障害をもつ子どもと家族への看護の理解を深めるために、幼稚園・保育園、病院での臨地実習において、実践指導および学習の振り返りのためのカンファレンス指導を行った。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	3か月児を持つ母親の育児仲間の 実態と育児仲間の有無に関連する 要因	共	平成30年 9月	北陸公衆衛生学会誌第 45巻1号p1～9	宮野幸子、表志津子、岡本理絵 市森明恵、石渡丈子
	1歳6か月児を持つ母親の育児仲 間の実態と育児仲間の有無に関連 する要因	共	令和2年 2月	Journal of Wellness and Health Care 第43巻2号 p65～73	宮野幸子、表志津子、岡本理絵 中田明恵(市森)、石渡丈子、高 橋裕太朗、山田裕子
学会発表	3か月児を持つ母親の育児仲間の 実態と育児仲間の有無に関連する 要因(ポスター発表)	共	平成29年 11月2日	第76回日本公衆衛生学 会(鹿児島市)	宮野幸子、表志津子、岡本理絵 市森明恵、石渡丈子 第76回日本公衆衛生学会総会 抄録集p463
	1歳6か月児を持つ母親の育児仲 間の実態と育児仲間の有無の要因 (ポスター発表)	共	平成30年 10月25日	第77回日本公衆衛生学 会(郡山市)	宮野幸子、表志津子、岡本理絵 市森明恵、石渡丈子 第77回日本公衆衛生学会総会 抄録集p399
	1歳6か月児を持つ母親の対人態 度と子育て支援サービスへの期待 との関連	共	令和3年12 月21日	第80回日本公衆衛生学 会(東京都)	宮野幸子、岡本理絵、山田裕子 第80回日本公衆衛生学会抄録 集p383